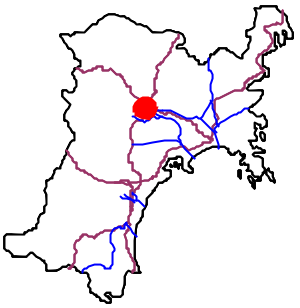
安全で安心できる地域づくり　**高齢社会等に対応した安心して生活できる地域づくり**

事業名	一般国道108号　古川(ふるかわ)駅前大通歩道(直轄) (宮城県古川(ふるかわ)市)
施策着手：平成１５年度	**完成･供用の目標年度：**平成１8年度完成予定

事業の必要性 事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

本事業箇所は、JR古川駅を中心とした市街地部にあり、周辺には学校･病院等の公共施設や商業施設等が集中しています。当該箇所は、歩道が未整備･狭幅員なため、自転車や車いすが車道の通行を余儀なくされるなど危険な状況にあります。「あんしん歩行エリア」地区内にも位置していることから、早急な歩道の改善が必要とされています。

※「あんしん歩行エリア」：単位面積あたりの事故発生割合が高い地区を選定
(全国約1,000箇所、東北56箇所)

「事業の概要」

本事業は、自転車や車いすがすれ違い可能な歩道幅員を確保すると共に、段差･勾配の解消などのバリアフリー化により、安全で快適な歩行空間の確保を図るものです。

(全体事業延長L=2,080m、平成17年度完成予定延長L=610m)



〔整 備 前 〕



整備後イメージ〕



平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：120百万円
○平成17年度は、歩道の拡幅･バリアフリー化を推進し、部分供用（L=610m）を目指します。

事　業　効　果

○歩行者の安全性の面的な向上を図り、安全で快適に利用できる歩行空間を形成します。